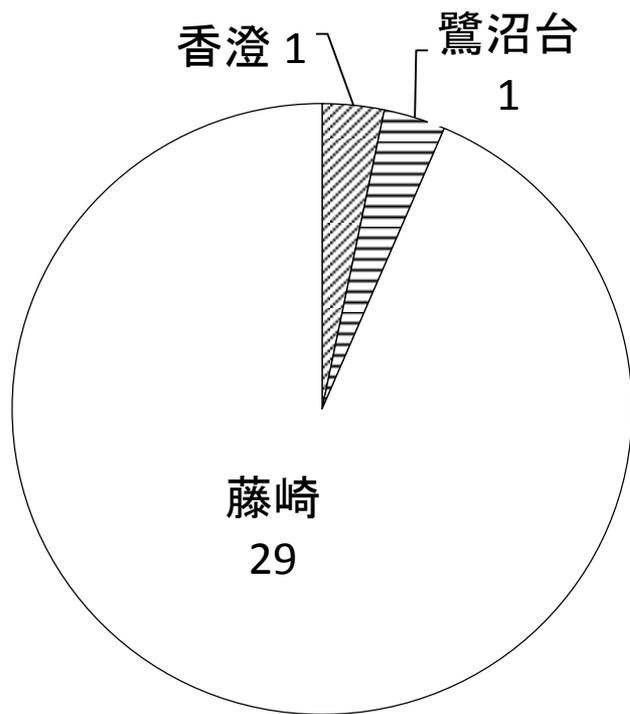


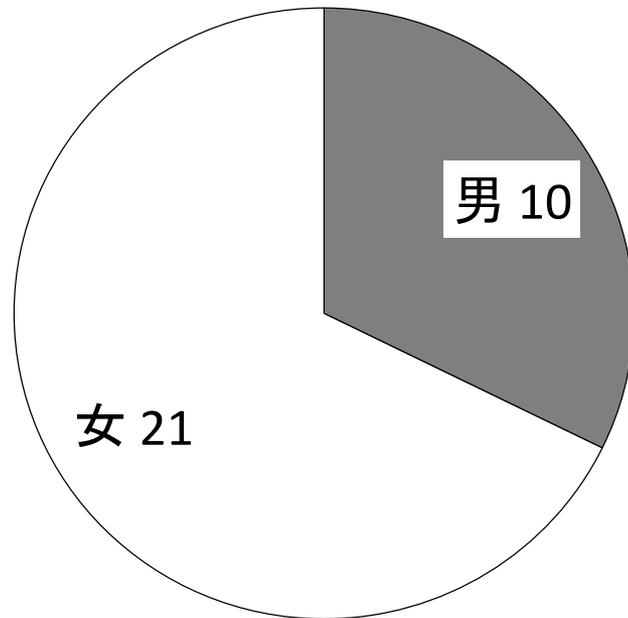
藤崎地区公共施設説明会における アンケート集計結果

総数 41人（第1回23人、第2回18人）
アンケート回答総数 31人 ※白紙提出分除く
回収率75.6%

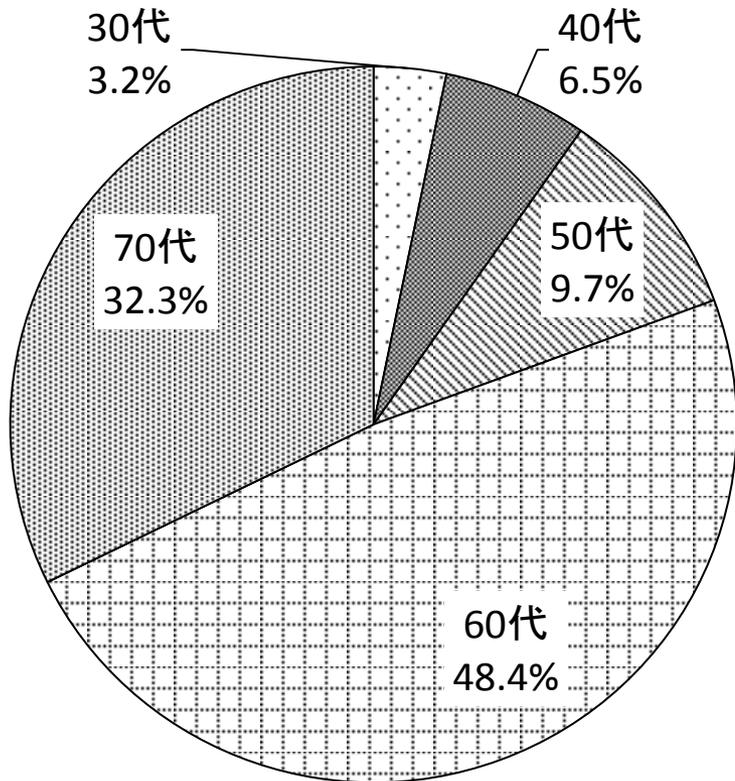
(1)お住まいは？



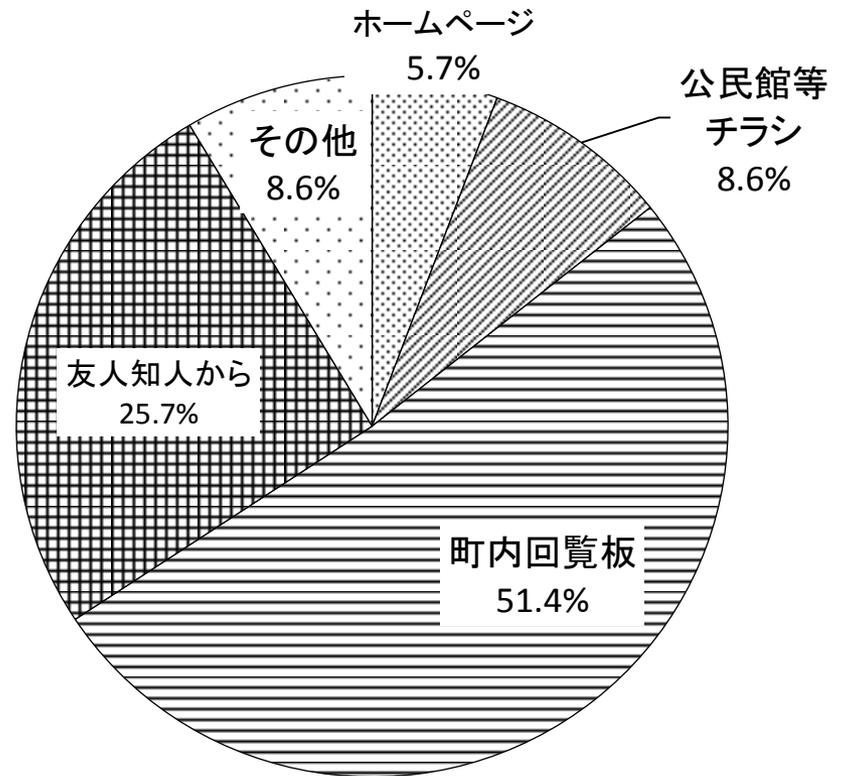
(2)性別は？



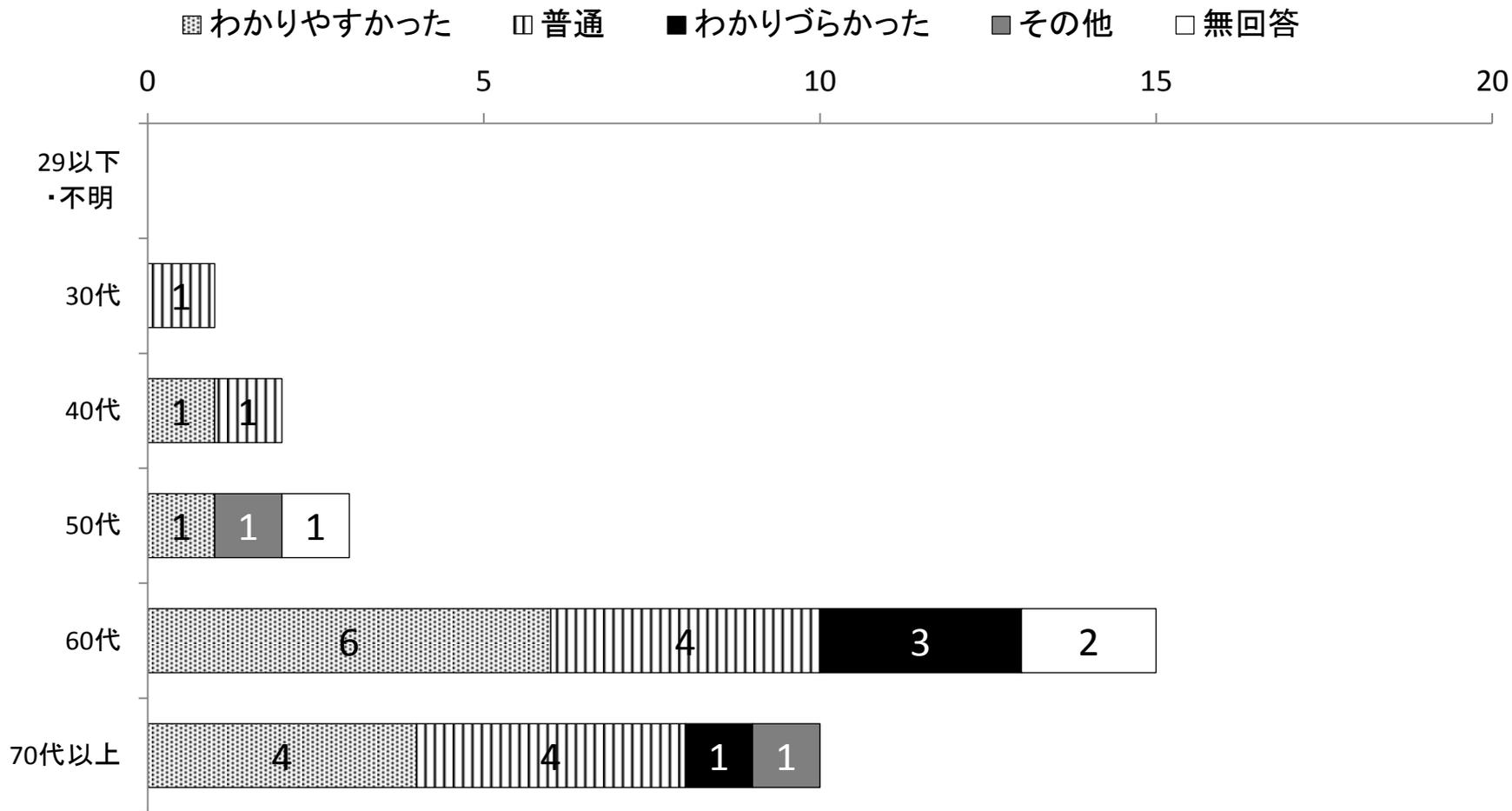
(3) 年齢は？



(4) 説明会・意見交換会を何で知りましたか？(複数回答)



(5) 本日の説明内容について



わかりやすかった 38.7% 普通 32.3% わかりづらかった 12.9% 無回答 9.7%

(5) 本日の説明内容について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

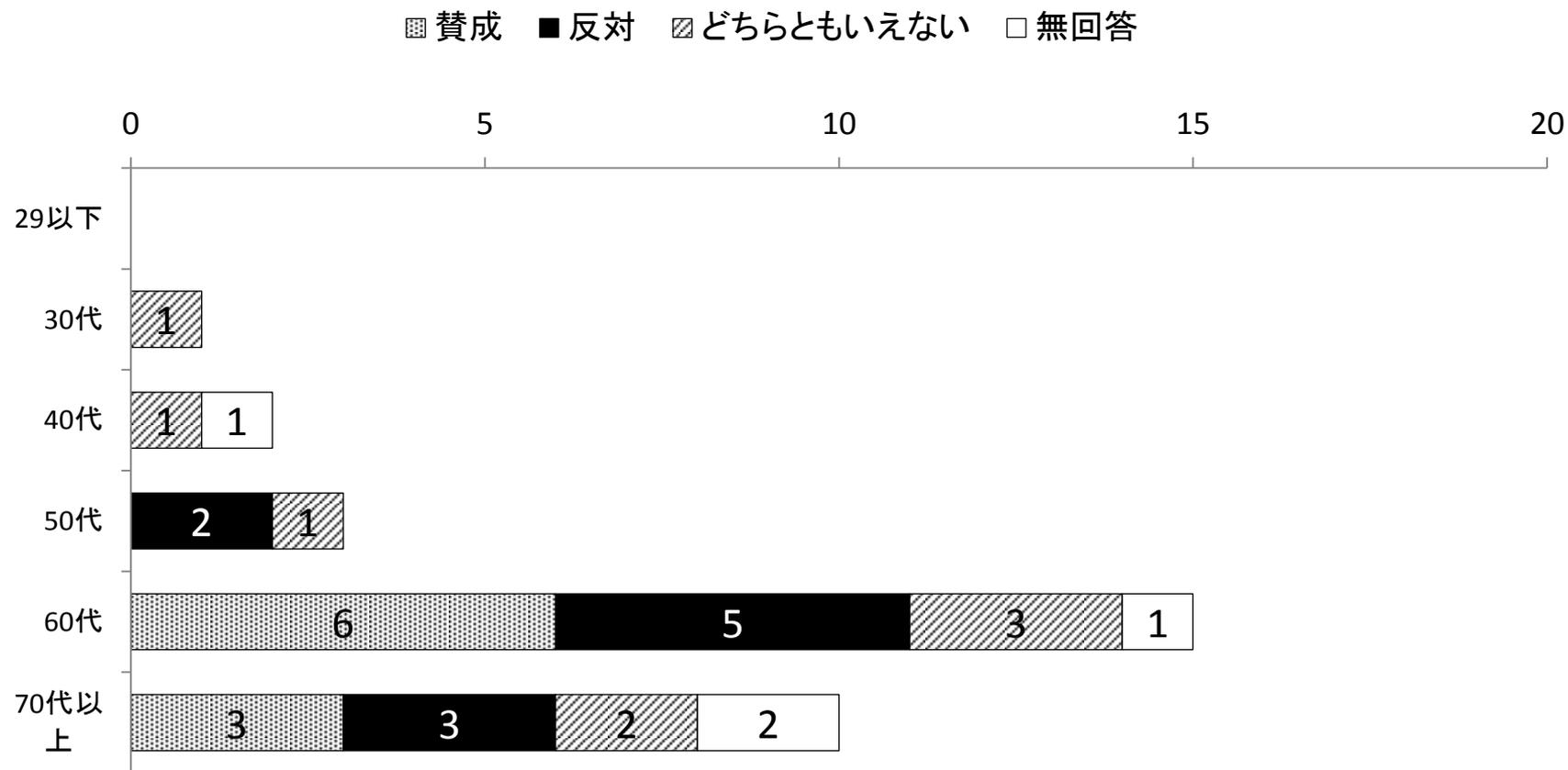
- 藤崎図書館は未だ新しく、これをなくしてしまうということは、今後の人件費等の節約のためとしか考えられない。また藤崎地区にあるからこそ足しげく通って、私たちの文化向上に役立っている。これを大久保へ統合とは、遠くまで行けということであつて足が遠ざかってしまう。ぜひ残して現状維持でお願いしたい。
- スライドと合わせてずいぶん詳しい資料を作って下さり説明がよくわかりました。但し藤崎図書館の廃止には反対です。習志野市には生涯学習施設がほとんどありません。図書館を大久保に統一するのなら、公民館にしてほしいです
- パフォーマンスで終わらないでほしいです！
- 統廃合は納得できない。白紙撤回だ！！図書館がないと、勉強不足になる。人間の質の低下をまねく。統合よりも、新しく企業局に作って下さい。
- どの施設がどこにどのように統合されるのかをもっと詳しく説明して頂きたかったです。今まで、どのような検討を行って、廃止・統合に至ったのか詳細を説明して頂きたかった。:例えば→なぜ財源を確保できないのか。他に省ける部分はないのか。廃止・統合以外の方法はなかったのか。
- わかりやすかったが、時間が多少足りなかった。
- 説明には絶望的な想いを与えられた。藤崎地区は将来最も高齢者の増加が予想されるとされながら、高齢者にとって一番の楽しみである図書館からの図書の貸出(地元であったから活用された)が、絶たれた思いがする。大久保まで行く体力、本を持ってくる力も衰えていく、この件は全く配慮のない市の見解に悲しみを覚える。文化都市習志野ではなかったのか？耐えることを求める(希望の前の?)弱者を知ろうとしない市政を感じた。低学年の子どもも一人で借りにいけない、非教育的と思う。

(5) 本日の説明内容について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

- 市民の学習向上を考えて下さい。
- 他の地区との比較がなく、藤崎が今までいかに無視され続けたのかが分からない。大久保に！！というのは、コミュニティとして、無理がある。公平には思えない。
- 表面的な説明であった。市がやりたい事の理由が”きけん”で、一部の市民は良くない。
- 学校を残し、公民館との複合施設にするとの事なら、藤崎を一番初めに行ってほしい。今まで公民館がなかったのだから。藤崎図書館は廃止、統合と考えないで存続の方向で考えられるように行政が知恵を貸して下さい。藤崎の地をいかし雑木林等、子どもが遊べる施設を考えてほしい。
- 図書館廃止の理由がわかりません。
- 始めに藤崎図書館廃止ありきでは話にならない。藤崎で数少ないコミュニティ施設であり、利用者数も多い。どうしたら、これを存続できるか考えるべきである。
- 公共施設を利用する者については有料としたらどうか(受益者負担)。反対者もいるが頑張ってください。応援しています。

(6) 施設の統廃合について



賛成 29.0% 反対 32.3% どちらともいえない 25.8% 無回答 12.9%

(6) 施設の統廃合について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

●①「既存施設存続」と「統廃合」の財政的効果比較が充分に行われておらず、本市に「統廃合」が財政的効果があるのか明確でない。②廃止施設の地域コミュニティの消滅や変化に対する行政の説明が不十分である。「公共施設再生」は将来のまちづくりに関わるものであるため、その点の説明が必要。①②について十分な資料の公表と説明がなければ判断できない。

●一応賛成ですが藤崎から大久保へは交通の便が悪く徒歩で行くとかなり時間がかかります。藤崎と大久保をつなぐバス便を考慮して頂ければと思います。私は藤崎図書館をよく利用しますが大久保になったら多分行けないと思います。公民館活動も藤崎から菊田へは遠くて利用できません。これからますます高齢化が予想され、藤崎地区はとり残されるのかなと感じました。せめてふれあいセンター内に図書コーナーだけでも少し残して下さるよう希望します。ふれあいセンターももっと有効利用できればと感じています。今は町内の会合だけ一部の人だけに利用されている感があります。

●税金を市民平等に使うという考え方から高齢化社会に進んでいる中で住民で運営することはおかしい。図書館はこども主体で建てたと聞いています。近くにある施設の存続を願います。

●むだ遣いを減らす努力を・・・。

●市民一人一人公平にあつかう。地区も公平にあつかう。藤崎地区何もなくなる。住みづらい地区の評多く。

●市庁舎建築をのばして、坪単価を下げて、そのお金をまわしてください。

●藤崎図書館を大久保小建替時に小学校内の図書館との共有化を考えたらいいか。

(6) 施設の統廃合について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

●図書館は残して下さい。

●機能統合はしかたがないとも思いますが、今まで便利に利用できていた施設が遠くなってしまふ(不便になる)住民の方も多々いると思います。(徒歩で行けなくなる・車がないetc)お金をかける部分をもう一度考え直す必要があると思います。今まで利用できていた人たちが施設がなくなる、統合されることにより、利用をあきらめるという方も多いと思います。

●主に藤崎図書館の廃止に反対です。私は、毎週3歳の娘と通っています。なくなってしまうのは困ります。歩いていける距離にあったものが、大久保図書館に移ってしまったら娘を連れて歩いて行くことはできません。公共施設の建替えは築50年頃に必要との事ですが、藤崎図書館はまだ築20年。まだ使える施設をなぜなくしてしまうのか・・・納得ができません。空いた場を他のコミュニティーの場とするということですが、ならば地域の人達が必要としている図書館をそのまま残すべきです。公園なども減り、子どもの場が減ってきています。図書館は地域の子どもたちの大事な場だと思います。少子化が問題と言っていますが、子どもの勉強の場、コミュニティーの場である大事な図書館の場を奪ってしまつては、子どもも増えていかないと。より良い地域、住みやすい場にするのが今後習志野市がうるおっていくことにつながると。思います。

●バランスの取れた市の財政運営には統合も必要と考えるが・・・。藤崎図書館は残してもらいたい。

(6) 施設の統廃合について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

- 読書の大切さを市長は市(運営委員)のこの件に関する人々はお考えですか？タブレットで読む読書とは違うのです。目を覚まして下さい。経済危機優先みたいな市の考えが伝わってきません。市庁舎に懸ける莫大な経費、ホントにそれだけ必要ですか？もっと市民一人ひとりのこと、いまを大切にして下さい。将来を見据え、今ここにきている人々のことを考えて下さい。
- 地域の声に出せない皆さんの祈りと願を抱いて今日の会に参りました。帰って皆さんに希望ある話をしたかったです。藤崎図書館存続の方向で進展していく場合は協力を惜しまないつもりです。発言者の意見に希望が少し見えました。
- 多機能・複合化が必要と云う事がわかりましたが高齢化が進む社会がどうあるか心配です。
- 藤崎図書館を利用しています。これから先、年をとって行くので統合すると、大久保まで遠く思います。せめて、年齢の高い人の本だけでも置いてほしいと思います。
- 学習の品が変わっていくと思いますので、向上する上でのこして欲しい。
- 統合自体に反対はないが、このプランには疑問を感じる。
- 藤崎のコミュニティーをどう構築するのか、きちんと、青写真、計画書を出して欲しい。口先だけでは、信用できない。今までも見捨てられている地域だったから！！
- できれば図書館としてはなんとか残して頂きたいです。
- きぞんのものも残すことを考えてほしい。
- 家から近いところに施設がほしい。統合すると遠くなるかもしれない。
- 青年館を大きくしてほしい。

(6) 施設の統廃合について(自由回答)

※原文をそのまま記載しています。

●財政的に厳しいことはよく理解できますが、集約集約と言われても地域のコミュニティーはどうなるのでしょうか。これから、ますます高齢化社会になり、自分の足で行ける場がなくなる、小さい赤ちゃん、子ども達も行ける場がなくなるのではないのでしょうか。藤崎はもともとコミュニティ、公民館ないので…。図書館はぜひ存続させて下さい。悲願でできた図書館なので。

●近くの施設をなくされるというのに、年配の方の反応は厳しいと思いますが、どうぞ信念を持ってコンパクトシティの実現を応援しています。

(7)よく利用する公共施設について

